

JANOG21

NGNなんて関係ネーと思ってねえ？

パネルチェア:

石田 慶樹 (日本インターネットエクスチェンジ株式会社)

パネリスト:

水越 一郎 (東日本電信電話株式会社)

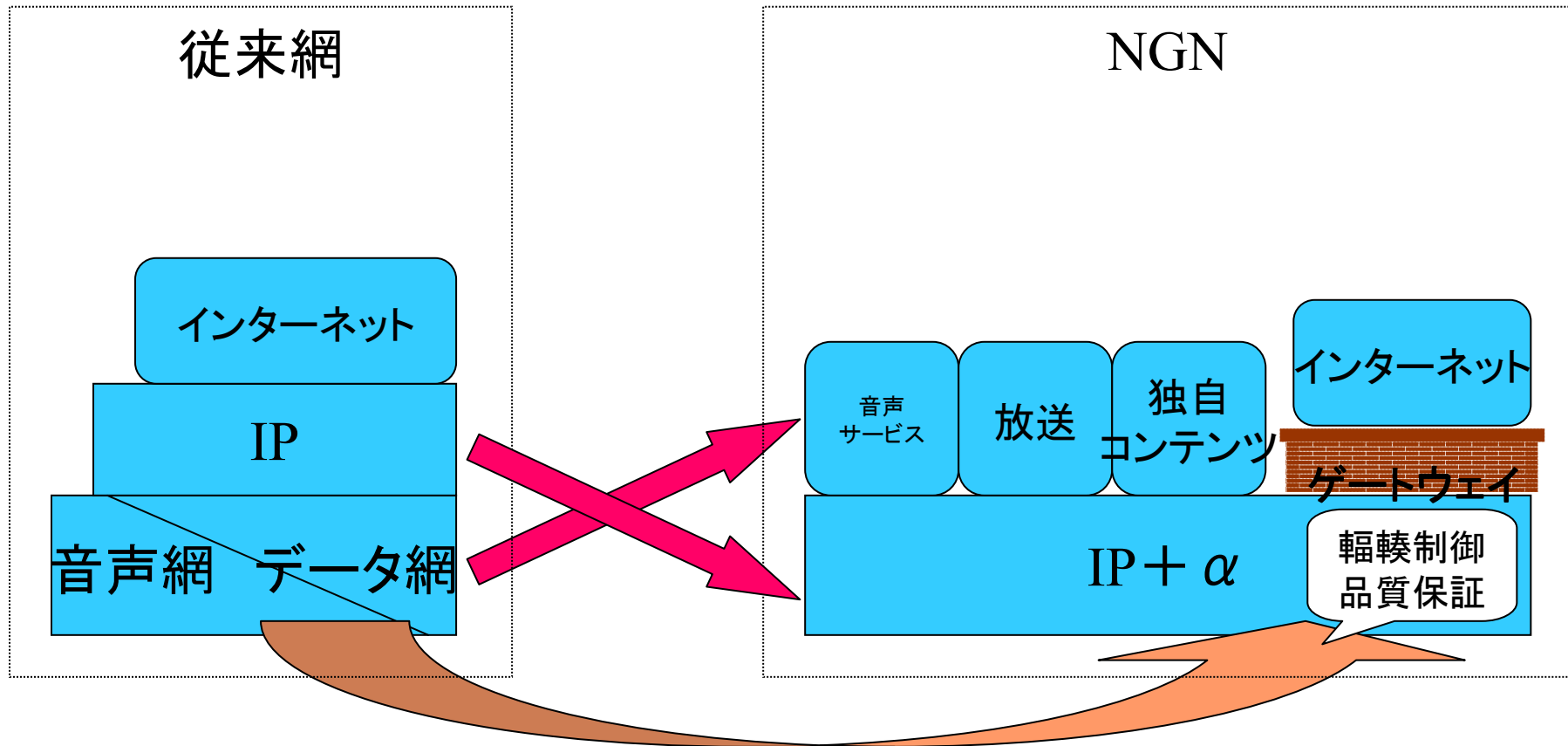
浅羽 登志也 (株式会社インターネットイニシアティブ)

NGNとは

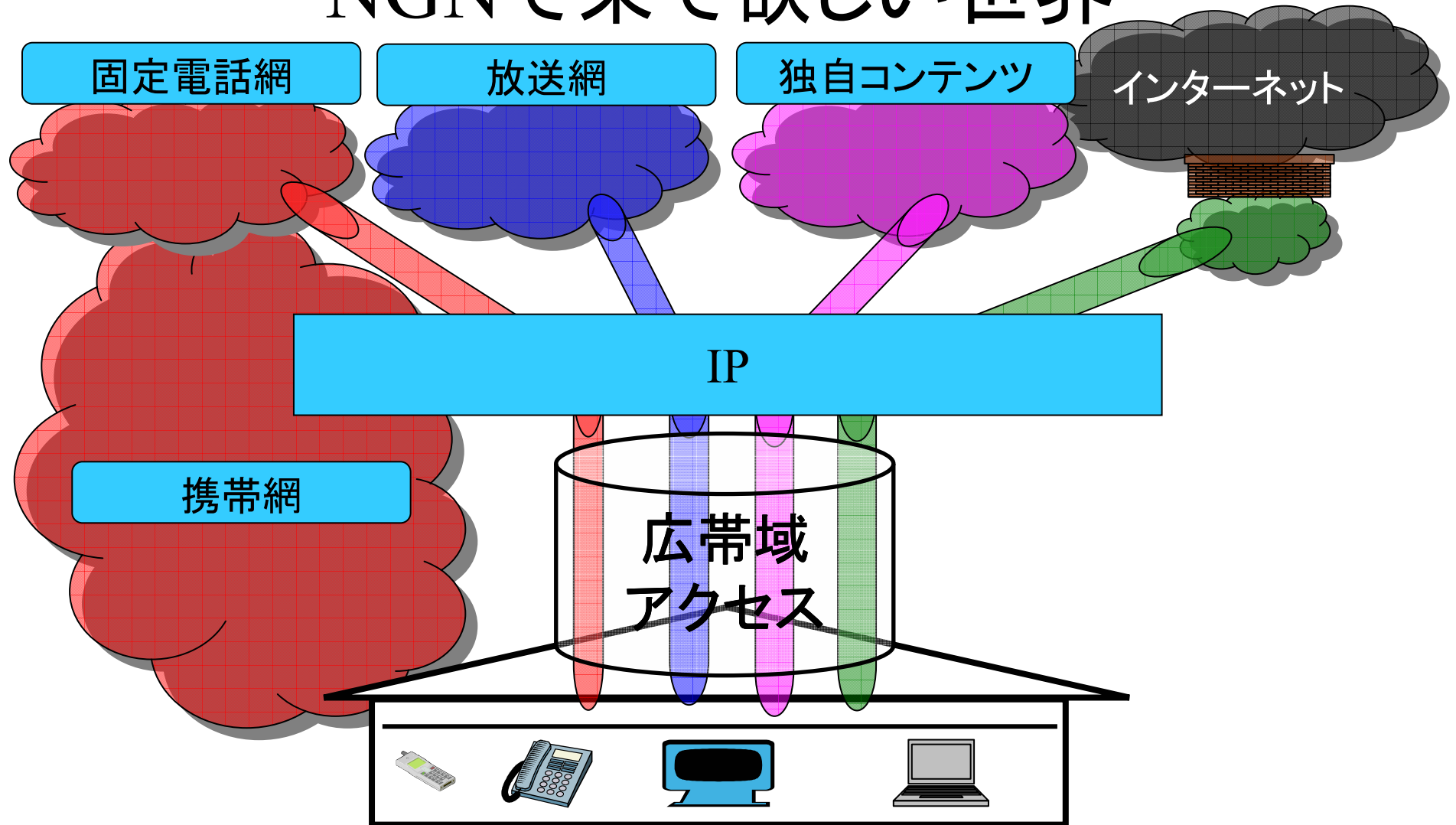
- NGN
 - 音声を運ぶための専用のインフラとして構成するものではなく、音声はアプリケーションの一つとして位置づけをかえる
 - これまでの音声を指向した網構成からIPを前提とした網構成に設計パラダイムを変更
 - CAPEX/OPEXの低減を図る
 - 電話網に期待されている信頼性の確保のためにIPに+ α する
- 4つのファクタ
 - 回線交換機の寿命
 - コスト削減の実現
 - 付加価値創出するサービス構築が容易
 - 未成熟のIP技術

(参考文献: NGN+S Review Vol.1 2006 P.72~73, リックテレコム)

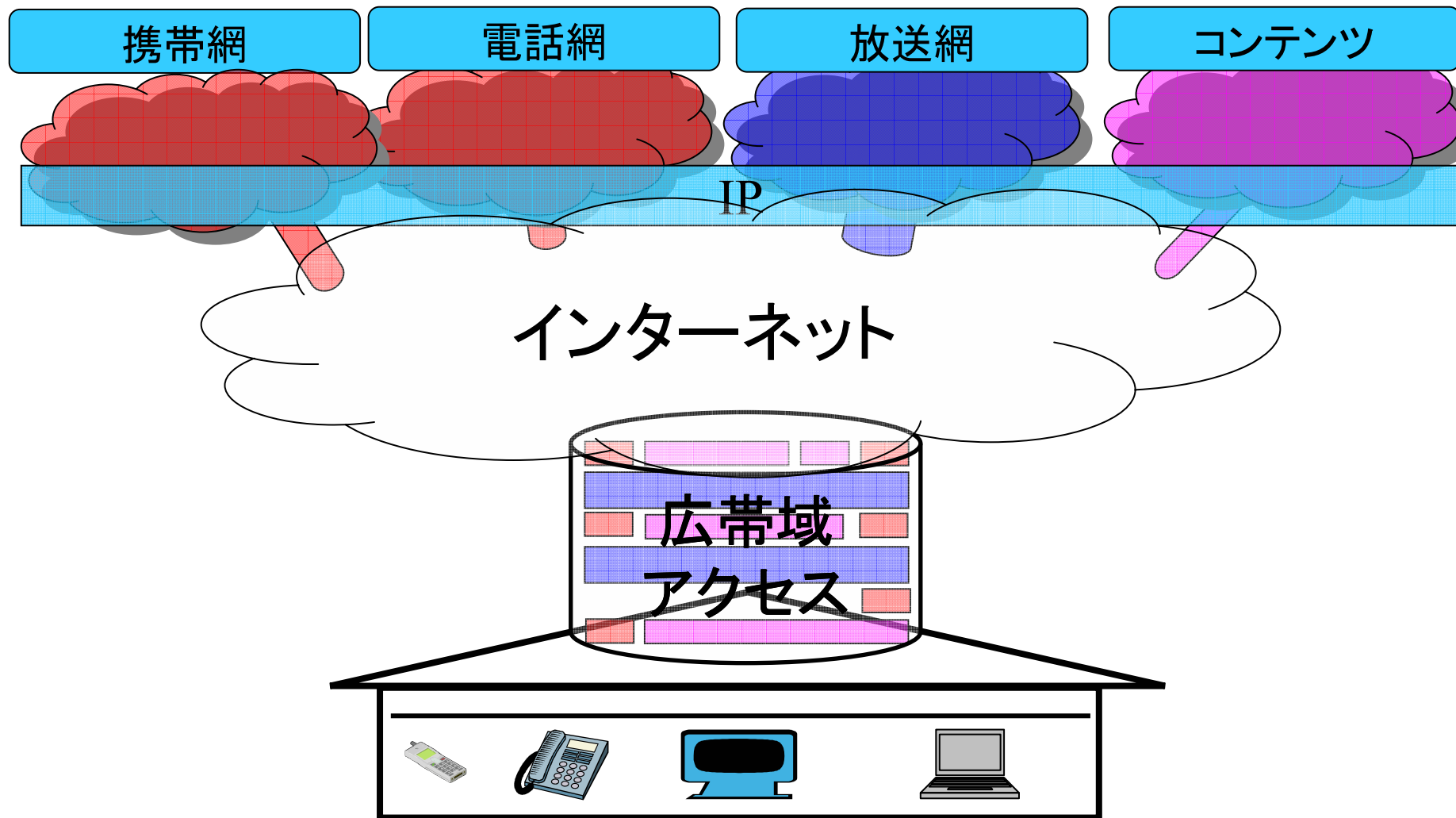
NGNとは



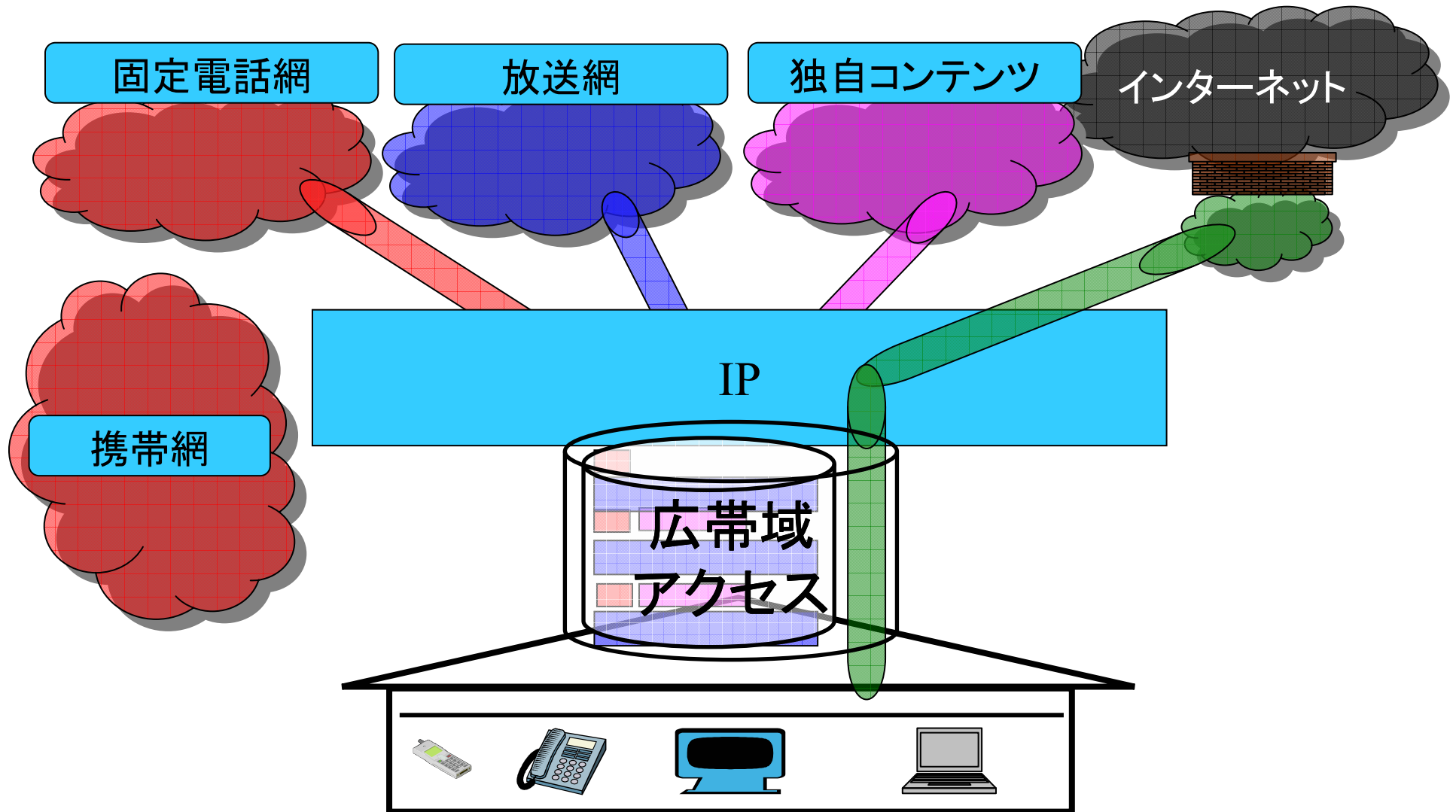
電話会社 NGNで来て欲しい世界



インターネット的 次世代ネットワーク



NTT-NGN的?世界



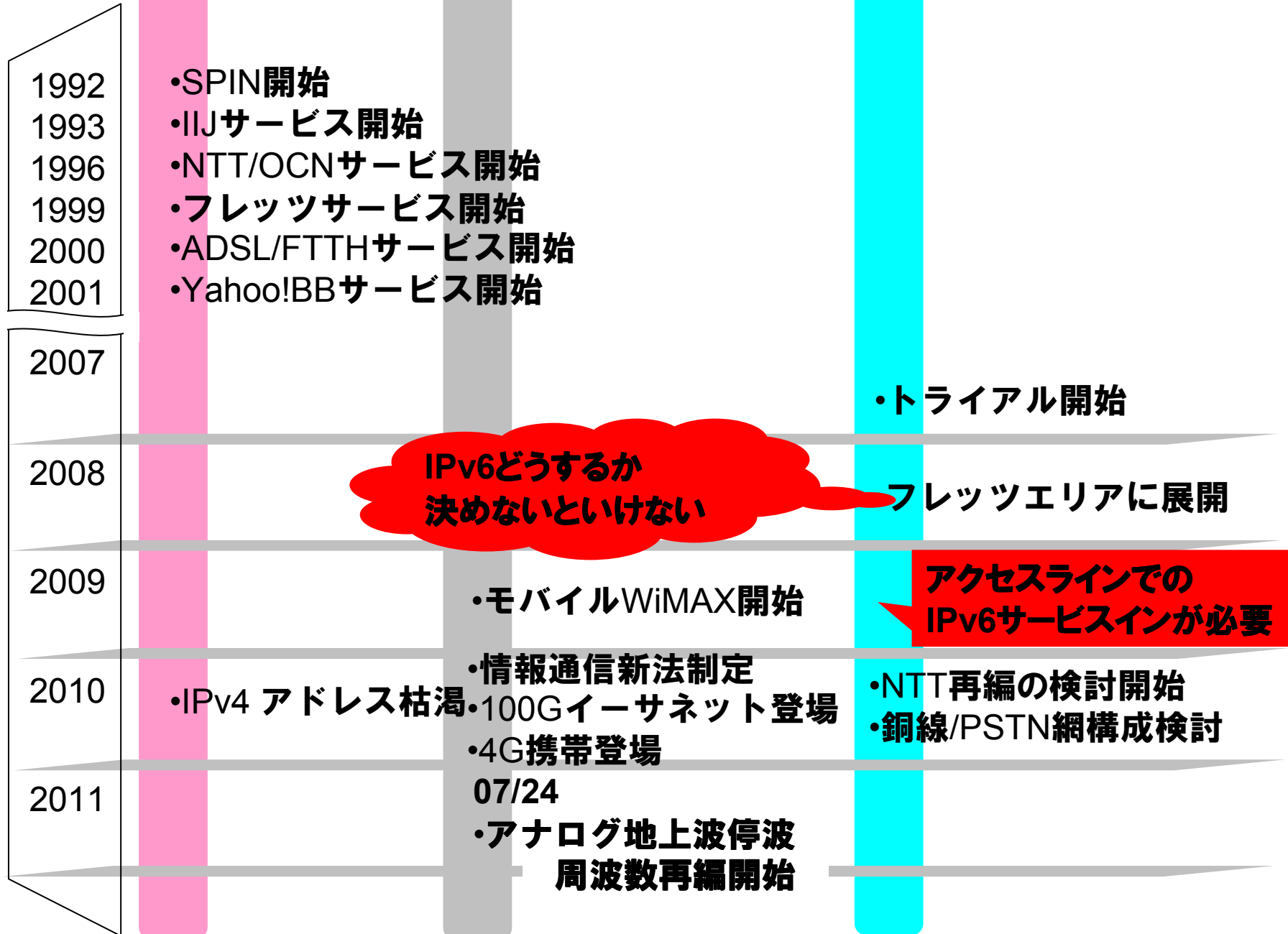
NTT-NGNの特徴

- 対象:
NGNは本来携帯網向けなのに固定網のみを対象としている
- 実現:
NTT地域会社(東西)が実現することで進んでいる
- フレッツ網:
投資効率化のためにフレッツ網の置き換えを目指している
- アドレス体系:
規模の問題により識別子としてのアドレス体系はIPv6を利用する
- コネクティビティ:
IPv6のグローバルコネクティビティについては考えられていない

インターネット

関連領域

NTT-NGN



今回のスコープ

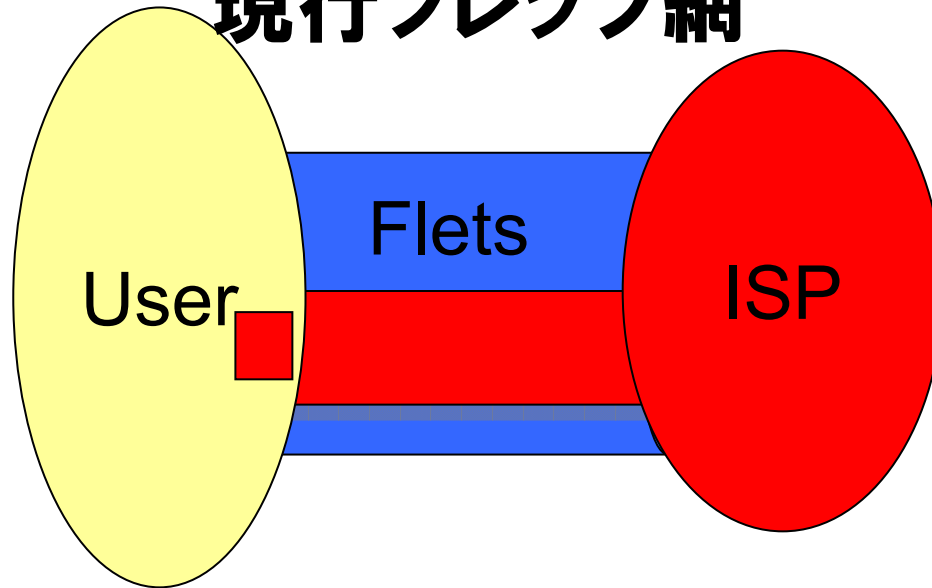
- NTT-NGN網のみを対象
- 特に次世代フレッツ網と見たときのNTT-NGN網について
- IPv6の接続サービスのあり方

今回のスコープ外

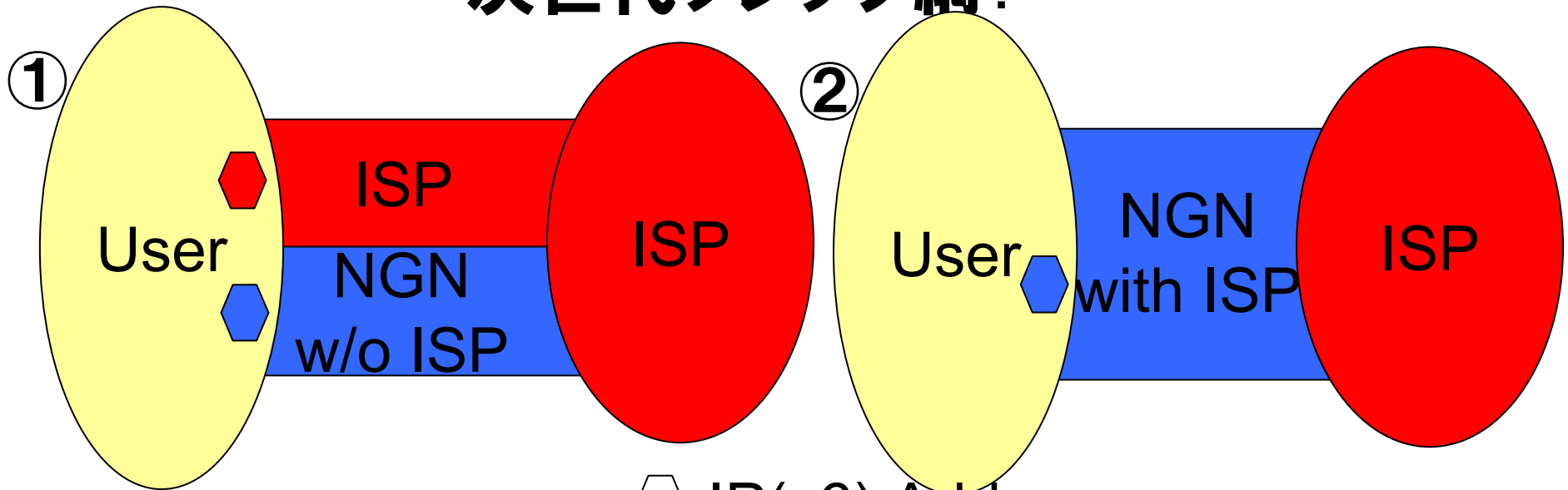
- SIPとかIMSについて
- プラットフォームサービスや垂直統合モデルについて
- IETF vs ITU-T
- フレッツについて

等々

現行フレッツ網



次世代フレッツ網?



⬡:IP(v6) Address

会場の皆様へ

- **気づき:**
 - NTT-NGNが自分の{運用、仕事、将来}に大いに関係あること
- **やるべきこと:**
 - どうしたいのかを合理的に考える
 - 考えた意見をまとめる
 - 正しい経路によりコメントとして届ける
- **重要な点:**
 - **講演者は会社を背負っているわけではなく、JANOGコミュニティに対する貢献のために登壇してます。**